

④新規用途開拓による地域農産物の需要拡大、ブランド向上

『熟成黒にんにく』を活用し開発した健康食品及び調味原料の販路開拓

鳥取県産の契約栽培による熟成黒にんにくを加工し、健康食品・調味原料として商品化し、国内はネット通販会社、食品製造会社、製薬会社をターゲットに、海外は中国、台湾を中心に販路開拓を行う。

➤ 連携体

農林漁業者

コーワ建設(有) (農業・建設業)

耕作放棄地を活用して糖度の高いにんにくを栽培するとともに、熟成・発酵させた黒にんにくを生産する。

中小企業者

(株)エムコ (食品製造業)

熟成黒にんにくをペースト等に加工した商品を開発し、健康食品や調味原料等として販路の拡大を図る。

米子商工会議所、境港商工会議所

(財)鳥取県産業振興機構、地域活性化支援事務局

サポート機関等

➤ 連携の経緯

(株)エムコは健康食品として人気がある「黒にんにく」を使い、美味しく、簡単に、抵抗なく賞味できる健康食品と、様々な用途に利用できる調味原料を開発した。商品化にむけ、良質の「成熟にんにく」を、安定的に供給してくれる連携相手を探していたところ、(財)鳥取県産業振興機構によって、コーワ建設(有)を紹介され、連携事業を開始した。

➤ 連携に当たっての課題や工夫等

『黒にんにく』の人気高騰による消費拡大、連作障害の影響等で原料不足が顕著になっており、最近では中国産のにんにくを使っている業者もある。

コーワ建設(有)にとっては、市場では規格外品となる「にんにく」であっても成熟させることで『熟成黒にんにく』の原料として供給することができる。

(株)エムコにとっては、良質な原料を安定的に確保でき、それを加工することで付加価値が高まり、本事業を収益源として確立できる。

また、コーワ建設(有)は、耕作放棄地の有効活用をするため農業参入したもので、「にんにく」をブランド化することで、農業活性化、経営改善につながる。

ペースト



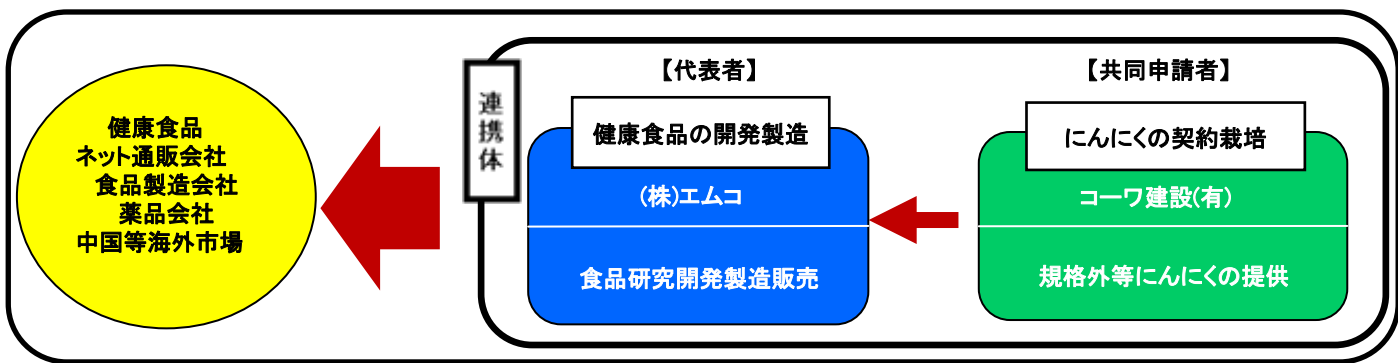
エキス



パウダー



お茶



➤ 連携による効果

農林漁業者

5年で1, 200万円の売上高増加、規格外品の有効活用

契約栽培による安定的な収入が期待されるとともに、規格外品の有効活用が可能となる。

中小企業者

5年で5, 250万円の売上高増加、商品の差別化

様々な企業ニーズに対応した商品の開発を行うことで、差別化が出来、収益向上が期待できる。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：株式会社 エムコ

T E L : 0859-24-5844

E - m a i l : Emuco-2@heart.ocn.ne.jp

所在地：鳥取県米子市両三柳277

F A X : 0859-24-5858